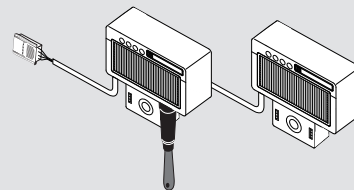


## AnyWire DB A20シリーズ ポカよけターミナル

# A227XB-K06M□-P



取り出し表示灯(RGB組合せ式)

伝送ライン・ケーブル出し

このAnyWire System Product Guideは個別製品について記載しています。  
内容をお読みの上ご理解ください。

### 【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



**警告**

この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意**

この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



**警告**

- システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。



**注意**

- システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。安定化電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。
- 高圧線、動力線との分離  
AnyWire DB A20シリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。
- コネクタ接続、端子接続
  - ・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かたり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。
  - ・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。
  - ・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。
- 機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。
- 伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。
- AnyWire DB A20シリーズの電源とSBC(Single Board Controller)やコントローラ等のパラレル信号開閉などに使用しないでください。
- 互いの電源系を共通化する事によりシステム障害の原因となる場合があります。
- AnyWire DB A20シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

### 【特長】

- ・AnyWire DB A20シリーズに対応しています。
- ・交換式レバースイッチまたは、押ボタンスイッチ(入力) 取り出し指示の表示(出力) 機能があります。
- ・RGBの組合せにより、7色の取り出し指示の表示(出力)が可能です。
- ・φ28パイプにレイアウトできます。
- ・4芯フラットケーブルで伝送と電源供給が可能です。
- ・伝送ライン接続部は、リンクコネクタを装着したケーブルになっていますので、すぐ結線ができます。
- ・総延長伝送距離は最大200m、接続台数は最大128台となっています。

### 【保証について】

- 保証期間  
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。
- 保証範囲  
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行いません。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。  
(1)需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。  
(2)故障の原因が納入品以外の事由による場合。  
(3)納入者以外の改造、または修理による場合。  
(4)その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。  
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。
- 有償修理  
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

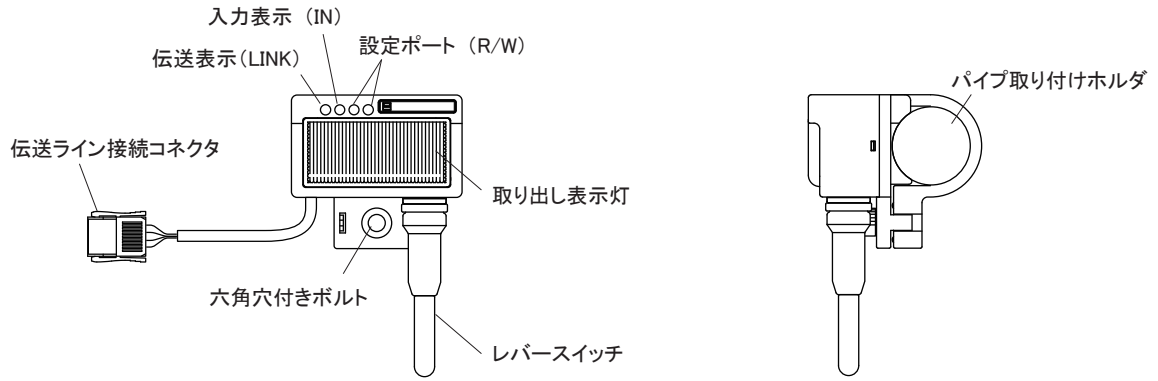
### 【型 式】

ビット動作 取り出し確認入力、取り出し表示灯

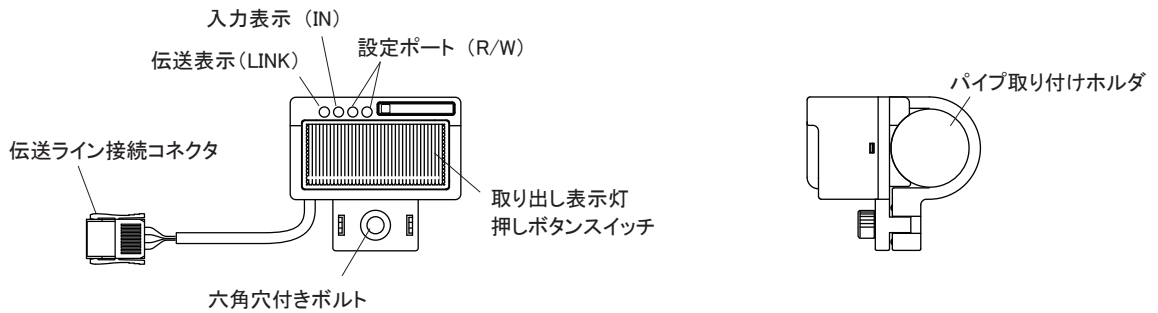
A227XB-K06M-P	レバースイッチ
A227XB-K06MN-P	押ボタンスイッチ

## 【各部の名称】

### ■ A227XB-K06M-P



### ■ A227XB-K06MN-P



## 【梱包品について】

梱包品	内容	数量
<p>A227XB-K06M-Pの例</p>	A227XB-K06M□-P本体	1

\*動作設定のため、アドレスライタ (ARW-03、ARW-04) が  
必要です。別途ご準備ください。

ARW-03 (Ver.2.10以降)、ARW-04 (Ver.04-1.01以降)

## 【接続方法】

### ■ポカよけターミナルの配線

○伝送ラインへの配線は、ターミナル背面に出ているコネクタ付ケーブルにて行います。

○伝送ライン幹線には、専用フラットケーブルをご使用になると便利です。

#### 専用フラットケーブル

型式:FK4-125-100(線径1.25mm<sup>2</sup>/4芯、100m巻)

適応リンクコネクタ:LP4-WR-10P

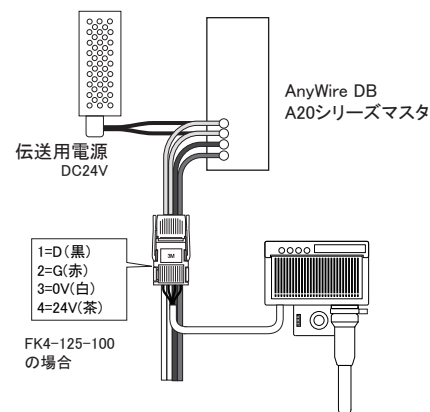
型式:FK4-075-100(線径0.75mm<sup>2</sup>/4芯、100m巻)

適応リンクコネクタ:LP4-WH-10P

### [給電構成例]

下図は、実体配線図ではありません。

実際の配線に付きましては、ピン配列等をご確認ください。



### ■配線色とリンクコネクタピン番号対応例

FK4-125-100	LP4-WR-10P
黒(D)	1
赤(G)	2
白(0V)	3
茶(24V)	4

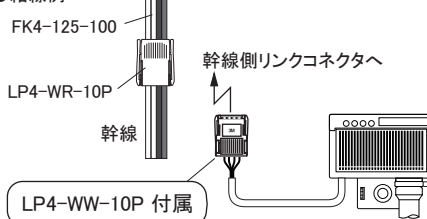
FK4-075-100	LP4-WH-10P
黒(D)	1
赤(G)	2
白(0V)	3
緑(24V)	4

○逆接続、短絡の無いように結線してください。

○リンクコネクタのカシメは、安定した作業品質が得られる専用工具の使用をお奨めします。

(型式:LP-TOOL)

#### ●結線例



リンクコネクタは雌雄同体のコネクタです。同ピン数のコネクタ同士を結合するだけで「接続」「分岐」が簡単にできます。

#### ⚠注意

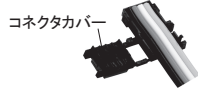
接続時、ケーブルを引っ張らないでください。また、ケーブルにストレスを掛けた状態で固定しないでください。接触不良の原因となります。

リンクコネクタの圧接方向にご注意ください。誤接続は、誤動作や故障の原因となります。

コネクタカバーのヒンジ部側が黒線となります。

リンクコネクタ圧接作業の詳細は、弊社別紙マニュアル「フラットケーブルへのリンクコネクタ圧接方法」をご覧ください。(お問い合わせは弊社営業まで)

#### 端末処理時

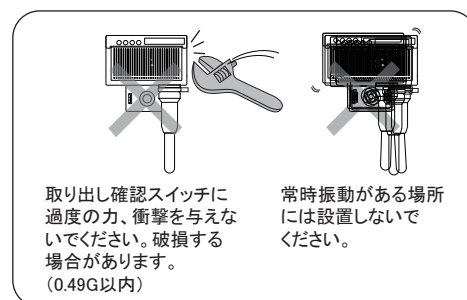


#### 中間処理時



## 【設置場所について】

- ・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・保護構造ではないので、粉塵に直接晒されない場所
- ・金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・湿度35~85%RH、結露しない場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
- ・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブルコントローラより離れた場所



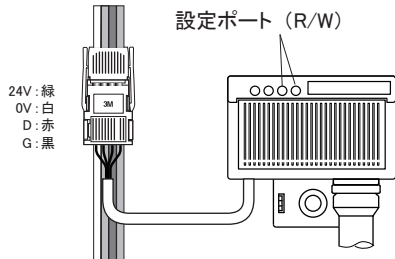
## 【各種設定】

### アドレス番号設定

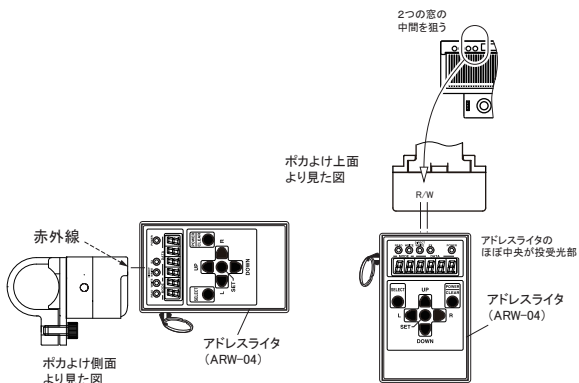
#### ■アドレスライター操作の手順

必ず AnyWireASLINK マスタユニットに接続して使用してください。  
操作には アドレスライター ARW-04(Ver.04-1.00以降) ARW-03(Ver.2.10以降)が必要です。  
操作方法の詳細は、アドレスライターの製品説明書をご覧ください。

1. ターミナルをAnyWireASLINKマスタユニットに接続します。  
伝送信号(D/G)と電源(24V/0V)を供給した状態でアドレスライターにて設定を行ってください。



2. 設定は、全てのターミナルに対し必要です。  
本体の設定ポートにアドレスライターを向けて設定します。  
(設定ポートに投受光部をなるべく近づけてください。)



#### 注意

アドレス設定値は重複しないようにしてください。  
伝送障害の原因となります。

### アドレス番号設定

アドレス番号は、そのターミナルへ伝送フレームの何番目から占有させるかの先頭番号を設定するものです。  
"0~511"の範囲でアドレス番号を設定します。

#### 注意

ターミナル出荷時、非設定を示すアドレス番号「512」を設定しています。  
アドレス番号設定値が「512」の場合、ターミナルは、入出力動作を行いません。  
必ずアドレス番号設定値を「0~511」の範囲内に設定してから使用してください。

- ・このターミナルは入力、出力ともに同じアドレス番号となり、入力1点、出力3点を占有します。
- ・自ターミナルの占有点数を含め最大伝送点数を超えないアドレス設定と接続台数で使用してください。

設定可能なアドレス番号 : 0 ~ 509

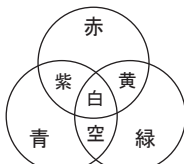
- ・ターミナルに書き込んだアドレス番号を読み出す場合も、アドレスライターをご使用ください。

\* アドレス番号設定の操作方法の詳細は、アドレスライターの製品説明書をご覧ください。

## 【データ構成】

#### ■割付

	データ構成 (bit)		
アドレスオフセット	0	1	2
IN	レバースイッチ	空き	空き
OUT	表示灯 (赤)	表示灯 (緑)	表示灯 (青)

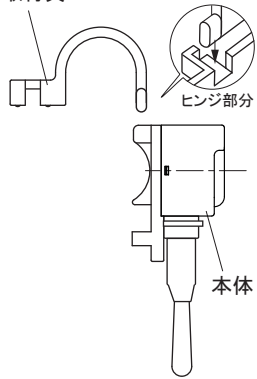


#### ■合成色

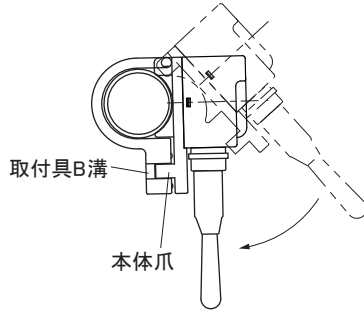
## 【パイプへの取り付け方法】

本体ヒンジ部に取付具 B のボスを掛けます。

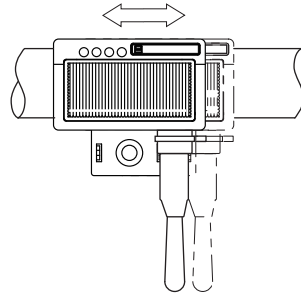
取付具 B



取付具Bをパイプに掛け、本体を引き寄せて合体させます。本体爪が取付具Bの溝に挟まると、仮固定状態となります。

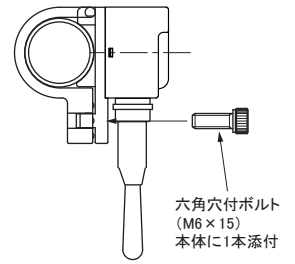


本体をスライドして位置を調整してください。



位置決定後、添付のボルトで本固定してください。

M6 ボルト締め付けトルク: 1.5 ~ 2N・m

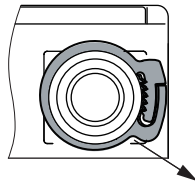
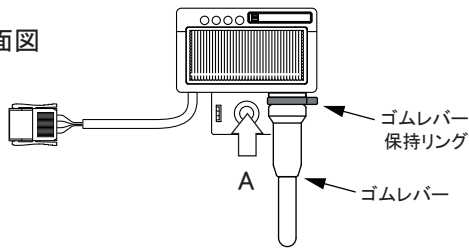


## 【レバー交換方法】

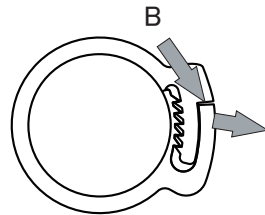
### ■ゴムレバーの取り外し

(1) ゴムレバー保持リングの黒印部分を B 方向に押し、ストップ嵌合を解除してリングを緩めます。

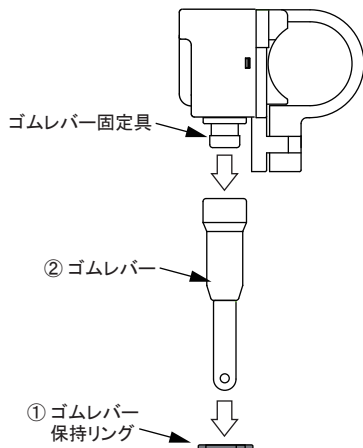
正面図



A 矢視

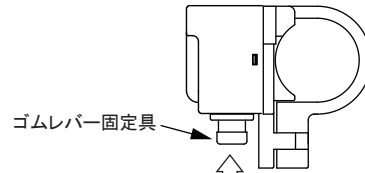


(2) ①、②の順にゴムレバー固定具からゴムレバーを外します。



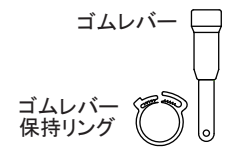
### ■ゴムレバーの取り付け

(1) ゴムレバー固定具へ新しいゴムレバーを根元までしっかり押し込み、ゴムレバー保持リングをレバーに通します。保持リングは新しい物を使用してください。



- ① 新しいゴムレバー
- ② 新しいゴムレバー保持リング

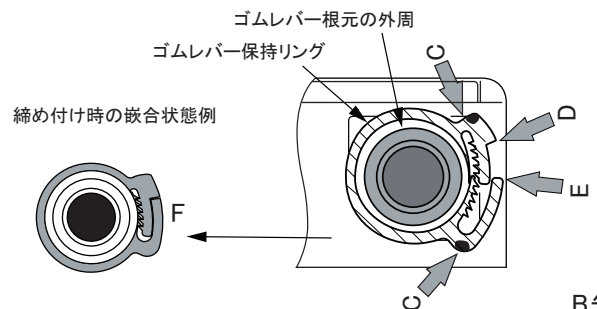
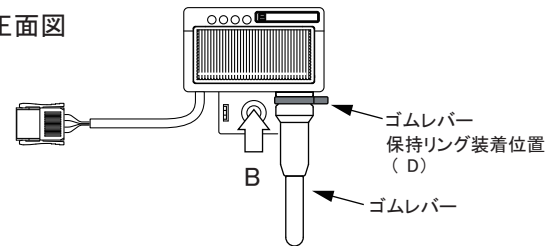
■交換ゴムレバーセット  
型式: A027-LES-01-5P  
(5セット入り)



(2) ゴムレバー保持リングを正面図の(D)位置(ゴムレバー根元)に装着します。

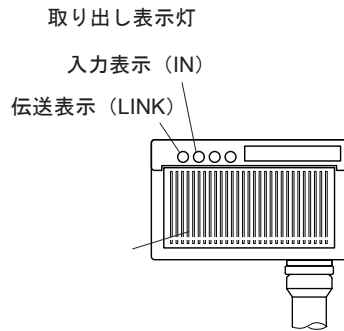
装着は、プライヤー等で黒印部分をC方向に押しストップの爪をDとEが当たるまで嵌合させ(F参照)、ゴムレバー根元の外周を絞めます。締め込み後、レバーを引っ張り固定されている事を確認してください。

正面図



B 矢視

## 【モニタ表示】



表示LED	表示状態	モニタ内容
伝送表示 (LINK) (緑)	点滅	伝送信号受信
	消灯	伝送ライン異常、電源断 伝送速度設定不一致
取り出し表示灯 (設定色)	点灯	表示指示
	消灯	表示指示なし
押ボタンスイッチ 入力表示 (IN) (橙)	点灯	スイッチON
	消灯	スイッチOFF

点灯 消灯

## 【仕様】

### ■一般仕様

使用電源電圧	DC24V +15%~-10% (DC21.6~27.6V) リップル0.5Vp-p以下
使用周囲温度	0~+55°C
使用周囲湿度	5~95%RH 結露なきこと
保存温度	-25~+70°C
雰囲気	腐食性ガスがないこと
使用標高	0~2000m (標高0mでの大気圧以上に加圧した環境下で保存、使用不可)
汚染度	2以下
耐ノイズ	1200Vp-p (ノルス幅1μs)

### ■伝送仕様

伝送方式	全2重トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット同期方式
伝送手順	専用プロトコル
接続形態	バス形式 (マルチドロップ、T分岐、ツリー方式)
RAS機能	分岐断線検出、伝送ライン短絡検出
接続点数	最大1024点 (IN:512点、OUT:512点)
接続台数	最大128台 (同時に伝送点数以内である事が必要です)

### ■個別仕様

占有データ数	入力 1点、出力 3点
接続台数	最大128台 (512点マスタの場合) 最大85台 (256点マスタの場合) * A227XB-K06M□-Pのみ接続の事
消費電流	待機時: 5.2mA 動作時: 12mA
質量	A227XB-K06M-P : 77g A227XB-K06MN-P : 71g

